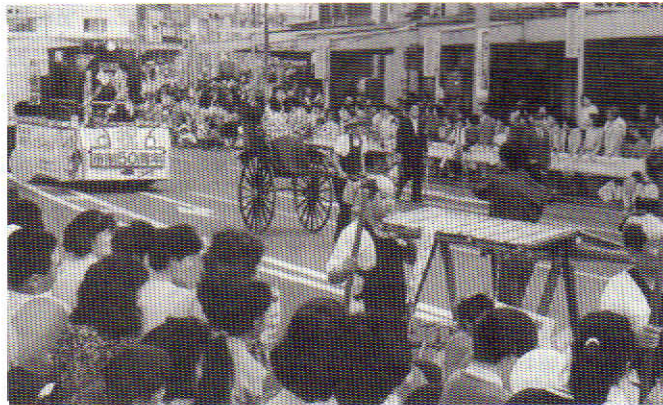


るのだと、覚悟した次第でござい
ます。

おかげさまをもちまして、現在能代市にもさまざまな事業が展開されております。私自身能代人として自戒の意味も込めて申し上げるのですが、何かをやる人、それを見る人、そのことに意見を言う人、といういろいろありますが、それを総合的に捉えてそのことに参加し、自分自らの役割を大局的に展開する能代人は少ないと言われてきました。しかし、少なくとも現在の能代市に展開されるさまざまな事業につきましては、どの事業に関しまして、市民がそれぞれの役割を十分に果たして、成功に向かって立派に突き進んでいると見ております。このような機運がより高まってくれば、我が能代市の将来にも益々明るい光が見えてくる、このように考えております。

海岸砂防林を「風の松原」と銘う
っていることはすでにお存知の方も
多いかと思いますが、この七日は「風
の松原フェスティバル」がございま
す。十月十一・十五日には「海の女
王」と呼ばれる帆船「日本丸」が入
港し、二六日からは「産業フェア」、
十一月には東京交響楽団と中村絨子
さんの演奏会など、さまざま

な行事も控えております。どうかみ
なさんも、この時期に能代にお見え
になることがありましたら、ぜひ参
加して頂けましたらありがたいと思
います。



さらに、この二三日には東京の松
屋サロンで「大館・能代空港建設促
進」の中央決起集会が開かれます。

秋田県の東京事務所がある都道府県
会館のすぐそばです。これは県と地
政同盟会の共催でありまして、県知
事もおいでになってご挨拶する予定
です。それぞれの支部長さん、同窓

会会長さんにはすでにご案内のこと
と思えますが、能代市あるいは秋田
県内からたくさんの方がお見えにな
る予定ですので、ご都合のつけられ
る方はぜひご参加くださいますよう
お願いいたします。

いずれにしても、能代も今変
わりつつあります。落合の地には例
の組合病院の落成、神馬先生のご指
導のもとに医師会病院の建設、さら
には佐々木満先生のご尽力により旧
秋木機械の跡地に、民生病院の建設
着工間近に準備されております。こ
のようにして、能代市は能代・山本
はもちろん県北一帯の医療福祉の中
心都市として、成長の過程にありま
す。

われわれもこのように努力を続け
ておりますが、これからの市の発展
のためには、やはりみなさんのいろ
いろな形でのご支援、ご指導がなけ
ればなりません。どうか市の発展の
ための情報なりご指導なりとを賜り
ますよう、心からお願ひする次第で
ございます。

実は、ただ今同時刻にサンケイ会
館において能代工業高校同窓会の東
籟会が開かれております。これから
そちらにもお邪魔することになって
おります。最後までみなさまとお付

き合いです。できないことは、誠に心苦し
い限りですが、あしからずご了承
ください。なお、二日後には能代北高
同窓会である松陰会が開かれますが、
先ほど申し上げました通り、風の松
原フェスティバルと重なっております
。金田助役が参上いたしますが、
松陰会の幹部のみなさんもおいで
ですので、この席を借りまして私が上
京できないことを深くお詫びいたし
ます。

みなさまの今後の益々のご発展と
ご健勝をお祈り申し上げて、私のお
祝いの言葉とさせていただきます。本日
は本当におめでとうございませう。

参議院議員 佐々木満氏 旧制15期
(現国務大臣・総務庁長官)



今年も盛大な同窓会として、ご同
慶にたえません。また、みなさま方
それぞれの分野でたいへんなご活躍

をなされ、ご健勝であることを心からお喜びいたします。

私、秋田におります時、能代高校へお邪魔をする度にありがたしいと思えますのは、たいへん立派な先生たちがいらつしやるということであります。この春も、校長先生、教頭先生を始め何人かの先生と親しく懇談させて頂きました。益々その感を深めた次第でございます。

私ぐらいの年になってはるかに人生を振り返ってみる時、一番ありがたいこと、貴いことは何だろうかと考えてみますと、結局二つのことに尽きるような気がいたします。一つは少年時代に本当に心底尊敬できる恩師に巡り会えたこと、もう一つはやはり少年時代に友情の厚い同級生に恵まれたこと、この二つだけだと思っております。

この二つが自分の人生の宝である、と、まあ、このように思っているわけですが、その点から申し上げますと、現在の能代高校の生徒さんは、立派な先生に恵まれているのです。「後はいいい友人を作るだけだよ」と、生徒さんたちにはいつもこう申し上げているのです。

先日、十月一日の市制50周年記念式典では、市長さんからお話があり

ましたように、神馬会長さんが表彰されました。そのほか、小野喬さん、鍋谷鉄巳さんなど、往年の世界的チャンピオンが表彰されました、たいへんうれしく思った次第です。母校出身の方々にはこのような立派な業績の方たちがおられると、あらためて顕彰して頂きますことは、母校発展のために何よりの起爆剤になろうかと思っております。

その小野喬さんは本日はお忙しいとのことで、お見えになっていないようですが、小野清子夫人も北京アジア大会の関係でお越しになれなかつたと思います。小野清子さんは選挙区が東京ですが、もともと秋田の方です。秋田の代表であると同時に、ご主人の関係からいって能代の代表者でもあると言えましょう。この会が無色透明、利害関係に左右されないことを看板にしていることは重々承知しております。その上で、はなはだ場違いでありまた不躰とは存じますが、小野清子さんへのみなさまのご支援を、よろしくお願いいたします。

たいへん勝手を申し上げましたが、みなさまのご健勝と母校の益々の発展をお祈り申し上げて、私の挨拶とさせて頂きます。

● 祝電 ●

ご盛会と心からお祝い申し上げます。日頃のご支援に感謝申し上げます。心より、みなさまの今後のご活躍、ご健勝と心よりお祈り申し上げます。

参議院議員 小野清子

秋田県立能代北高校同窓会 松陰会会長 齊藤 セツ氏



みなさん、今晚は。

毎年、私もこの会にお招きを頂いておりますが、今まで私たちの同窓会に、みなさまを一度もご招待したことがございません。私たちの総会は明後日の七日でございます。そこで、今年は今能代高校同窓会の方々にもぜひお見えくださるようにとお手紙をさしあげましたところ、さつ

そく3人の方がお運びくださるといふご返事を頂き、松陰会会員一同非常に喜んでおります。

先ほどからいろいろな方たちのお言葉にもありました通り、私どもの故郷能代を背負って立つのは、やはり能代高校の同窓生の方たちです。

宮腰市長さん、能代の医療界の責任者でもある神馬同窓会会長さんを始め、立派な肩書きと重い責任をおもちの方々、みなさま能代高校の出身者でいらつしやることに、私たちは安心感を感じるとともに、たいへんな誇りを感じるのでございます。

私ども北高は、女子の学校でございますから、同窓生が社会の第一線で活躍するチャンスは少のうございませぬが、能代高校同窓生の方の奥様には、我が北高出身者が少なくありません。そのようなご縁もございまして、同窓会同士も仲良く交流し続けられるのではないかと存じます。

能代高校が、今後益々彼の地の教育の中心となり、やがて社会の第一線の担い手となる若い芽を育む場所として大きく発展されますように、われわれ北高同窓会も及ばずながらバックアップを続けたいと思っております。本日は、お招き本当にありがとうございます。ございました。